

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2011年22週 (6月1週5/30~6/5)

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

伝染性紅斑、麻疹、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
定点医療機関コメント
溶血性レンサ球菌感染症、伝染性紅斑(リンゴ病)、手足口病、感染性胃腸炎 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
結核(24)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、チクングニア熱(1)、後天性免疫不全症候群(2)、梅毒(3)、風しん(1)
定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

伝染性紅斑(図1)

愛知県は6月9日、伝染性紅斑の流行に関する情報を発表しました(伝染性紅斑が流行しています!!)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/110609.pdf>。

22週の定点当たり報告数は1.16、21週148人、22週212人です。2011年愛知県においても、一部の麻疹疑い患者検体からヒトパルボウイルスB19(伝染性紅斑の病因ウイルス)が検出されています(疾患別ウイルス検出情報 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>)。

【参考ページ】

麻疹と診断された伝染性紅斑の家族例(病原微生物検出情報/国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/367/pr3674.html>

麻疹

2011年は、6月8日現在14件報告されています。年齢階層別内訳は、0~19歳9件、20歳以上5件です。麻疹の診断時には発生届と併せて、患者検体の提出をお願いいたします。

予防接種法に関する政令等の改正により、平成23年5月20日から平成24年3月31日までの間、麻疹及び風しんの定期予防接種対象に高校2年生相当の年齢が追加されました。また、麻疹を始めとする定期予防接種対象者について、東日本大震災の発生によりやむを得ないと認められる場合には、対象年齢を過ぎてしまった場合でも、平成23年8月31日までは定期予防接種対象者となっています。

【参考ページ】

麻疹患者調査事業における麻疹患者発生報告状況 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_6.html
最近の知見に基づく麻疹の検査診断の考え方(国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/pdf01/arugorizumu.pdf>

麻疹・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

予防接種法施行令の一部を改正する政令及び予防接種実施規則の一部を改正する省令の施行について

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou20/dl/yobou_1.pdf

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図2)

22週の定点当たり報告数は2.49、21週449人、22週454人です。

【参考ページ】

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

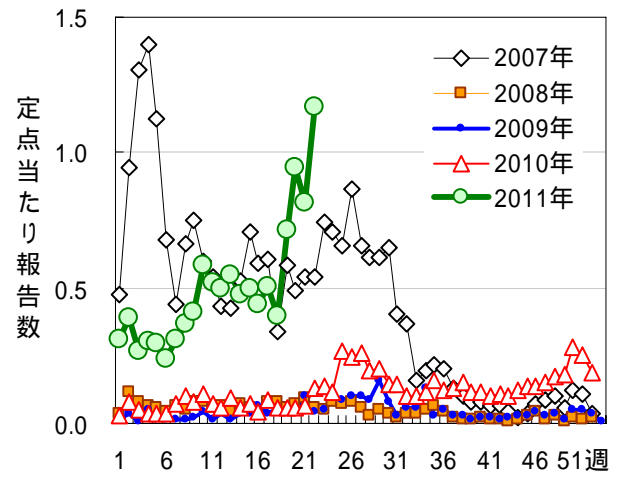


図1 伝染性紅斑

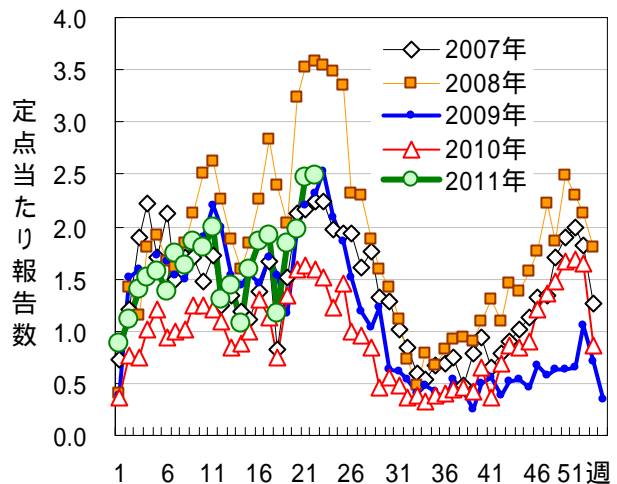


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

溶連菌感染症、伝染性紅斑が目立ちました。

【一宮市 あさのこどもクリニック】

マイコプラズマ感染症 3人

【一宮市 ささい小児科】

3歳男(発熱、嘔吐、下痢)で大腸菌O111検出。

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

夏かぜが見られますが感染症は減少しています。

【犬山市 武内医院】

溶連菌感染症、やや減少傾向。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

メタニューモ8例とおちついています。

溶連菌多発しています。

水痘、手足口病散発

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

溶連菌感染症が流行しています。

【北名古屋市 田中クリニック】

33歳女 病原大腸菌(O18)検出

手足口病が多いようです。

【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

溶連菌感染症16人でした。

【豊明市 こども元気クリニック】

溶連菌感染症流行続いています。

今週は水痘が少し目立ちました。

幼児のアデノウイルス感染症もみられます。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

胃腸炎 減少しています。

【春日井市 春日井市民病院】

溶連菌感染症、リンゴ病 続発中

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

溶連菌感染が続いています。

【小牧市 志水こどもクリニック】

27歳男 病原性大腸菌 O25(+)VT(-)

カンピロバクター(+)

【半田市 医療法人林医院】

14歳女 インフルエンザB型

【大府市 まえはらこどもクリニック】

カンピロバクター腸炎 1名(5歳)

伝染性紅斑が目立ちました。

手足口病ちらほらでてきました。

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

Strep A(+) 5歳女 2名、6歳女 2名

イムノエースアデノ(+) 2歳男、9歳男

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

マイコプラズマ 4名

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

病原性大腸菌 O18(+)11か月女

O1(+)2歳男、9歳女

O6(+)6か月男

アデノ 3歳女

【岡崎市 花田こどもクリニック】

5歳女 病原性大腸菌 O1

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

溶連菌感染症多数認められます。

伝染性紅斑散見されます。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

3歳男、3歳女 病原性大腸菌O1(+)VT(-)

6か月男 病原性大腸菌O125(+)VT(-)

アデノ(+) 4か月男、1歳男、1歳女、5歳男

【岡崎市 にいのみ小児科】

A型インフルエンザ一部地区で小流行

【碧南市 永井小児クリニック】

東三河地区

手足口病が増えています。

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

溶連菌感染症が流行中です。

【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

3歳男 アデノ扁桃炎。

【豊橋市 医療法人野村小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2011年6月8日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki/jun110401.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2011年22週報告数			2011年累計(1～22週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	10	2	1	298	71	60
豊田市				30	9	6
豊橋市	2			40	8	12
岡崎市	1			36	8	16
一宮	1			58	21	11
瀬戸				68	15	16
半田				25	4	12
春日井	1			47	12	14
豊川	1	1		19	5	8
津島				30	4	9
西尾	2			27	6	11
江南	2		2	31	7	10
新城				4	1	
知多	2		2	58	8	32
師勝				17	6	3
衣浦東部	2			47	12	12
合計	24	3	5	835	197	232

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	61歳	男	-/-	6/1	6/1	O157、VT1(+)/VT2(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

チクングニア熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	知多	35歳	男	インドネシア

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	46歳	男	AIDS	性的接触	国内
2	名古屋市	30歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	46歳	男	晩期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	41歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	岡崎市	52歳	男	晩期顕症	性的接触	国内、アメリカ合衆国

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊橋市	39歳	女	不明	国内

